

平成27年度第2回芦屋市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会 会議要旨

日 時	平成27年7月27日（月） 13:30～17:00
場 所	芦屋市役所北館4階 教育委員会室
出席者	委員長 組織代表者 副委員長 学識経験者 委 員 組織代表者 3名 市職員 1名 欠席委員 組織代表者 1名 事務局 荒谷 芳生 野村 実貴 野間 靖雅
事務局	学校教育課
会議の公開	<p>■ 非公開</p> <p>会議の冒頭に諮り、出席者7人中7人の賛成多数により決定した。 教科用図書を選定するにあたり、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じるおそれがあるため、非公開とする。</p>

1 会議次第

- (1) 資料説明（事務局）
- (2) 非公開の決定
- (3) 調査研究専門員会 報告と質疑
- (4) 教育委員会への報告について
- (5) 事務連絡

2 提出資料

- 資料1 平成27年度使用中学校教科用図書一覧表
- 資料2 平成27年度使用小学校教科用図書一覧表
- 資料3 平成27年度特別支援学級における一般図書と下学年本、拡大教科書の使用状況
- 資料4 平成28年度使用中学校教科用図書調査研究報告書
- 資料5 平成28年度用学校教育法附則第9条の規定による教科用図書調査研究資料

3 審議経過

上記のことについて、各種目の調査研究専門員から報告を受け、質疑を行った。また教育委員会への報告について、協議を行った。

- (1) 報告書の分かりにくい表現については、分かりやすいもの書き直す。
- (2) 報告書に同じ内容が重複して書かれている箇所があるので、文を見直す。
- (3) ユニバーサルデザインについては、どの出版社も配慮していると思われるので、報告書に観点の1つとして記載する場合は、よく調査し、記載漏れがないようにする。